

1. 戸山の森のようちえん おてんとさん

2. 令和元年度の活動概要

●森遊び

毎朝集合すると、どここの森に行くのか子ども達が話し合って決めています(月~水曜日)

「今日はダムを作りたいからあの森がいい」

「雨が降ってるからあの場所がいい」

それぞれの今日の気持ちを主張したり、譲ったりしながら時には30分以上かけて決めることもあります

森に着くと自分の好きな遊びを見つけて遊びます

川の石を集めてダムを作ったり、木の棒をもって戦いごっこをしたり、葉っぱや木の皮を並べておままごとしたり、のこぎりで真剣に木を切ったり、鬼ごっこをしたり、その時々によって様々です

走り回ったかと思えばじーっと座り込んで遊んだり

静と動、ひとり遊びと複数遊びが混在して次々に遊びを見つけて遊びこみます



●料理の日

家から持ってきた野菜を自分たちで切って下ごしらえをして、お米をとぎます

野菜は細かく刻む子、ハート型に切る子、そのまま入れる子など、それぞれ思い思いの大きさや形に切っています。年長さんがするのを年少さんがじーっと見て学んでいます

下ごしらえが済んだらかまどの準備 火種になる杉葉、細い木、太い薪の順に重ねていくと上手に火が点くことも大きい子が下の子に背中から教えていきます

暑い中での火の番は大変ですが、美味しいお昼ご飯の為に顔を真っ赤にしながら最後までやり切ります

そうして出来上がったご飯とお味噌汁を青空の下でいただきます



●ものづくり(第一・三水曜日)

にじみ絵・染め紙

しっかり水で濡らした紙に濃い目に溶いた絵の具を落とすとジワーっとにじんでいきます

赤・青・黄の三原色を使って滲ませたり混ぜ合わせたり 何かを描くのではなく過程を楽しむにじみ絵

子ども達はとても集中して画用紙に向き合います

残った色水は好きな形に折った障子紙を浸して染め紙にします

ちょんちょんと好きな色を付け そっと広げると綺麗な模様ができあがります

出来上がった染め紙は七夕飾りや母の日のお母さんへの手紙などに使います



和紙作り

年長さんは卒園証書 年中・年少さんは修了書と次年度のお誕生日カードにする和紙を作りました

牛乳パックを小さくちぎってミキサーで細かくしてから紙をすいていきます 秋に森で拾った葉っぱを押し葉にしておき それを紙にすき込みます この頃から年長さんは卒園が近づいてきたことを意識するようになります



味噌づくり

料理の日の味噌汁の味噌を毎年麹から作っています

大豆をつぶして塩きりした麹を混ぜていきます

寒い中で塩を使うので手は冷たく痛くなりますが 美味しい味噌になるよう

しっかり手を使って混ぜ込み 味噌玉を丸めては容器に投げ込みます

自分たちで作った手前味噌は本当に美味しいです



●田植え・稲刈り

餅つきに使うもち米を植えています

田植え前の田んぼでは泥んこ遊び

最初はためらいつつも一度入れればバシャバシャと走り回り泥だらけで遊びます

保護者さんにも参加してもらい、広い田んぼを泥だらけになりながら手植えしていきます

秋になれば稲刈り 鎌を使って刈り取り、はでがけを行います

こうしてできたもち米は年末にはみんなで餅つきをして美味しくいただきました



●卒園登山

年長さんの卒園登山には安佐南区で一番高い山に登ります(片道3時間 997メートル)

いつも登っている山よりも高く 登れるのか不安な気持ちも抱えながら山に向かう年長さん

前日まで年長さんだけで卒園登山について自分の気持ちを伝えあうミーティングを重ねてきました

当日はお休みもなく4人揃って登山に向かいます

一歩ずつ足場を確かめながらロープを伝って岩だらけの川を渡ったり

急斜面を葉っぱで滑りながらも手と足をしっかり使い進んでいきます

頂上で食べるお弁当にはお母さんからのサプライズメッセージが みんな嬉しさと疲れも 吹っ飛びます

下山するときには 走って滑り降りていきあっとゆう間に下りてしまいました

毎日歩いていたからこそその体と精神力

登り切った満足感と達成感に満ちた顔で年中・年長さんの元へ帰ってきてくれました



●新しいフィールドでの活動

本年度より新しく加わった活動フィールドでは、積極的に地下足袋での活動を行っています

木登りかけっこ 動きやすさが長靴よりも格段に上がり動きの幅が広がってきました

脚が長靴ほど保護されないという点も 草刈りやフィールド点検など安全管理に努めています

子ども達の身体のためにより良い発達に繋がるよう見守っています



3. 研修

- ・ 森のようちえん全国ネットワーク 交流フォーラム in 岐阜
- ・ 自然保育実践者のための リスクマネジメント研修
- ・ 上級者救命救急講習
- ・ 他県の森のようちえん見学、ミーティング
- ・ 発達支援コーチのお話し会、ワークショップの主催